

2022・05現在

八木田地区 用排水路(概要)

樋管は、堤防の居住側の雨水などが川や水路を流れ、より大きな川と合流する場合、合流する川の水位が洪水などで高くなったときに、その水が堤内地側に逆流しないように設ける施設

堰とは、用排水路等への川水の取り入れ口(「取水口」と言います)。

(注1)樋管の内

「川原内樋管」は、過去川原内地区が浸水したため、新たに排水するために設けられた樋管

(注2)

仁井田堰から取水した80%は古荒川に流れている。

(注3)

「水神堀」は、上流の「古荒川」の「水神堀堰」から分離取水している。

(注4)

「芹川」の名称を、福島市では「新川」と表示している場合がある。

